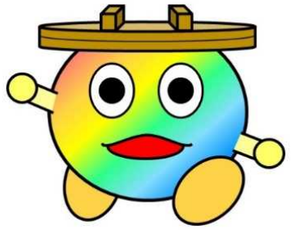
（5）その他の特色ある教育活動

プログラム	内　　容
全校スピーチ	全児童が年１回，全校生の前で「今がんばっていること」などを話す。
ハッピースマイルタイム	全学年で水曜５校時に道徳を実施。指導内容を統一することもある。
農園活動	サツマイモの苗植えと芋ほり，田植えと稲刈りを体験する。
幼稚園との交流活動	１，２年生が幼稚園年長児（平出，マリア）と交流する。
ふれあいタイム	すぎの芽学園との交流活動を行う。
学習相談タイム	放課後，担任が教室で希望する児童に学習指導する。

4　関係組織・関係機関等との連携

（1）清原地域学校園における小中一貫教育の推進
　○２部会（学力向上部会，特色ある学校づくり推進部会）並びに専門職部会による取組
　○情報交換会，授業研究会，小中合同あいさつ運動　児童生徒指導強化連絡会等
（2）地域学校協議会による学校支援
　○年４回の会議，学校運営への助言
　○環境点検，授業支援
（3）PTA の協力
　○執行部，学年部，運動会Ｇ，船頭まつりＧ，広報Ｇによる各種教育活動への協力，支援
（4）全児童を参加対象とした放課後等活動「KASA」の充実
　※KASA：Kiyoharakitasho After School Activities
　○KASA 運営委員会を事業主・雇用主とした運営体制の確立
　○KASA と学校の連携
　　・KASA 指導員と教職員による合同の児童指導研修会
　　・AET による英会話教室
　　・漢字検定の実施
　○民間の教育力を活用した講座，市百人一首大会への参加
（5）企業や関係機関等との連携
　○出前授業等の導入
　○大学生の受入れ（作新学院大学）
（6）地域行事への積極的な参加
　○天祭，どんど焼き
　○きよきた船頭まつり，飛山まつり



“地域とともにある選ばれる学校”づくりをめざして

夢育　Education for Dreams

～子どもの可能性を育み　未来を拓く　清原北小～

≪令和７年度　清原北小の特色ある学校経営≫

宇都宮市立清原北小学校長　田沼　美知

1　学校教育目標

基本目標		「人間尊重の教育」を基盤に，自ら考え，正しく判断し，豊かな心をもって，たくましく生きる児童を育成する。		
具体目標		【考え深く】	【こころ豊かで】	【たくましく】
	活用期（５・６年生）	自ら考え，工夫する子	こころ豊かで思いやりのある子	気力と体力のあるたくましい子
	基礎期（１～４年生）	自分で考え，学習する子	親切で思いやりのある子	元気でがんばる子

2　学校経営の基本方針

小規模特認校（令和７年度で２１年目）として，保護者や地域から信頼され，連携・協力しながら，夢と理想をもって共に成長していく学校づくりを推進する。

合言葉	夢育　Education for Dreams ～　子どもの可能性を育み，未来を拓く　清原北小　～		
	≪１の学び≫ 確かな学力を身に付けます	≪２の学び≫ 共に生きる仲間を育てます	≪３の学び≫ 健康な心と体をつくります
学校づくりの３視点	視点① めあてと達成感 児童一人一人がめあてをもって，生き生きと学習や活動に取り組み，達成感を味わうことのできる学校	視点② 自己肯定感と思いやり 児童が自分のよさに気付き，他者のよさも認め，思いやりの心をもって互いに伸びていこうとする気風が満ちている学校	視点③ 気力と体力 児童自らが，体力・健康・食生活の向上・安全を関連付けた望ましい生活習慣を身に付け，気力と体力が充実している学校

3　特色ある教育課程の編成

（1）１学級児童定員数 20 人程度（全校児童数 120 人程度）➡　少人数を生かしたきめ細やかな指導

（2）特設教科等の重点化　　左：市標準時数　右：令和７年度本校予定時数

学　年	１　年		２　年		３　年		４　年		５　年		６　年	
会話科ことばの時間		15		15		15		15		15		15
外国語活動・外国語科	10	20	10	20	35	40	35	40	70	77	70	77
国語	306	316	315	325	245	250	245	250	175	180	175	180
算数	136	146	175	185	175	180	175	180	175	180	175	180

①　会話科ことばの時間の特設　※「実践的なコミュニケーション力を育成」する教科

プログラム	学　年	外部との連携
百人一首	３～６年	ふれあい文化教室
朗読教室・話し方教室	3･4 年,5･6 年	外部講師依頼
ミュージカル「鬼怒川のいのち」の制作	１，３，５年	子どもミューカルどりーみんぐ
劇「船頭物語」の制作	２，４，６年	劇団三十六計

② **外国語活動・外国語科の重点化**

・担任と常駐の AET（Assistant English Teacher）によるティームティーチング
・「聞かせること」と「生きた会話のやりとり」を重視した授業展開
・発展プログラムの例

発展プログラム	学　年	外部との連携，内容　等
修学旅行で外国の方にインタビュー	6　年	鎌倉市内班別行動プログラム
アメリカ大学生との交流	全学年	宇都宮市国際交流協会，TCC
那須町立那須高原小児童とのオンライン交流	5　年	自分のまちのよいところを伝え合う

③ **基礎学力の定着**

・国語・算数の時数の上積み
・朝の学習（国語・算数を中心とした各教科，読書）の充実
・学習相談タイム（放課後の 20 分間）の設置
・めあてが「はっきり」分かり，「じっくり」考え，「すっきり」振り返る授業の展開（宇都宮モデル）

（3）**板戸の地域素材や教育力を生かした「板戸ふれあい学習」**

① **板戸学習プログラム** ➡ 地域の方と関わりながら板戸町の文化，自然，歴史等について学ぶ学習活動

★は，「川の一里塚活用学習」

学年	月	教科等	単　元　名	外部講師や地域との連携
1年	11	生活科	あきになったね，きもちがいいね★	
1年	1	生活科	みんなであそぼう（昔遊び）	長寿会
2年	6	生活科	ぼうけんはっけん町たんけん	地域の方
2年	11	生活科	冬とあそぼう★	
3年	9	社会科	学校のまわりのようす，なし農家の仕事	地域の方，寺社関係
3年	11	社会科	火事から地域の安全を守る	清原消防分団
3年	12～2	社会科	とび出せ板戸たんけんたい（宇都宮学）★	地域の方
4年	6	総合	やさしさあふれる板戸町（福祉）	すぎの芽学園
4年	10～12	社会科	きょう土の伝統・文化と先人たち（宇都宮学）	
4年	12	理科	季節の生き物（野鳥観察）★	板戸ネイチャークラブ
5年	6，10	総合	田んぼのまわりの生き物調査（環境）	メダカ里親の会 板戸ネイチャークラブ
5年	10～12	総合	宇都宮の自然と交通（宇都宮学）	
5年	11	理科	流れる水のはたらき（鬼怒川の特性）★	板戸ネイチャークラブ
6年	9	社会科	江戸幕府と政治の安定（板戸河岸の歴史）★	板戸の歴史を訪ねる会
6年	11	総合	宇都宮の伝統文化に親しもう（宇都宮学）★	板戸の歴史を訪ねる会

② **地域連携プログラム** ➡ 学校と地域が協働体制を確立し，連携した学習活動

プログラム	月	地域との連携
学校地域秋季大運動会	9	板戸町体育振興会，PTA 執行部・運動会 G・広報 G
きよきた船頭まつり	11	きよきた船頭まつり実行委員会，PTA 執行部・船頭まつり G・広報 G

③ **鬼怒船頭プログラム** ➡ 板戸河岸の歴史や鬼怒川にかかわる教材を活用した学習活動

プログラム	内　容	学年	実践する場
鬼怒の船頭唄	歌	全学年	船頭まつり，夢育劇場，飛山まつり
きよきた Sendo	ダンス	全学年	運動会，船頭まつり，夢育劇場，飛山まつり
鬼怒川のいのち 船頭物語	創作ミュージカル 創作劇	1,3,5 年 2,4,6 年	夢育劇場（土曜授業日に，保護者・地域の方が一同に会してミュージカルと劇を鑑賞する。）

④ **きよきた生涯楽習** ➡ 学校の機能を生かし，児童とのふれあいを通して保護者・地域の方の学びの場を提供

プログラム	内　　容
きよきたふれあい楽習	会話科の百人一首や外国語科などの授業に保護者や地域の方々が参加
保護者・地域作品展	きよきた船頭まつりの際に地域の方々の作品を展示

（4）体力・保健・食育を統合した**健康指導「スクスク」**及び地産池消による**ランチルーム給食**

プログラム	内　　容
学年スクスク	年３回の身体計測と，年２回の養護教諭・栄養士と連携した学級での健康指導
全校スクスク	年３回の養護教諭・栄養士・体育主任による全校児童への健康指導
スポーツタイム	年５回，体育担当や運動委員会児童が運動に親しむ活動を企画
体力向上	元気っ子健康体力チェックと清原地域学校園体力チェックカード（鉄棒，水泳，なわとび）の活用